

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391400195
事業所名	グループホーム オーネスト波の花

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	大切に培ってきた地域との繋がりがコロナ禍において離れてしまいそうだったが、地域の習字の先生にお手本をいただいたり、町内会長に災害時のことを相談したりと間接的にも繋がりを継続する努力をしてきている。施設には「地域交流室」もあり、状況が好転した際には活用を再開していきたいとのこと。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ禍において運営推進会議は書面開催が中心となっていたが、今後の状況を判断しながら対面会議を再開していく考え。地域の運営推進委員とは防災面での相談や、地域文化の継承など積極的にはたらきかけ、関係性を紡いでいる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価：4）	評価
	いきいき支援センターと連携し、施設の「地域交流室」など会場提供や講座企画や「はいかい高齢者おかえり支援事業」への参画を行ってきた。また利用者が離脱した場合の地域警察との連携も行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	コロナ渦において利用者家族との面談に制限があったため、ホームから積極的に家族へ電話連絡など相談し、意見を把握できるよう努めている。プランを作成する上でも利用者の興味や関心を家族に確認したり、利用者本人の日常でのつぶやきを参考にするなどし、利用者本意の生活をしていただけるよう努力している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
総合評価	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○								